

「ナショナルジオグラフィックトラベラー」フランス版で東北が特集されました (2020年1月8日)

昨年10月の「Lonely Planet (ロンリープラネット)」に続き、世界有数の旅行雑誌「ナショナルジオグラフィックトラベラー」フランス版2020年1-3月号(2020年1月8日発行)において、東北に関する特集記事が計17.5ページ掲載されました。

本記事は、欧米で高い人気を誇る俳人・松尾芭蕉の足跡を辿ることを主なテーマに、編集長自らの取材記事として寄稿されています。本号の表紙には、松尾芭蕉ゆかりの地・山寺の荘厳な景色が採用されています。

東北は、旅行ガイドブックで世界最大のシェアを誇る「Lonely Planet」の「Best in Travel 2020」や世界各国で展開されている有力誌「NATIONAL GEOGRAPHIC」の「Best Trips 2020」といった世界的に大きな影響力を持つ旅行関連メディアから「2020年に訪れるべき旅行先」として選出されています。

東観推としては、今回の一連のメディア露出や選出を受けて、2020年東京五輪・パラリンピックや2021年4~9月に実施される東北デスティネーションキャンペーンなどの契機を生かし、「TOHOKU」のブランド化に継続して取り組むとともに、東北域内の自治体、観光地域づくり法人、観光事業者などと連携した観光コンテンツの充実や広域周遊、二次交通整備などの受入環境整備を進めてまいります。



「旅東北HP」のアクセスランキングをお知らせします (2020年1月「観光・体験」「イベント」のページビューランキング)

東北の観光・旅行情報サイト「旅東北」ホームページは、東北域内のゲートウェイ機能をもつ多言語ホームページであり、今年度はユーザーの利便性を向上させる機能の開発として二次交通情報のWEB検索システムやモデルコース作成支援機能等に取り組んでおります。また、東北観光に対する興味・関心を喚起し訪問意欲を高めるために、掲載内容の充実として、特集記事の制作に向けた取材や掲載スポット・イベント情報のリニューアルを進めております。

今回は、「観光・体験」「イベント」のページビュー数のランキングについてお知らせいたします。

1月に多く閲覧されている素材は、銀山温泉や乳頭温泉郷、八甲田ロープウェー、安比高原、蔵王の樹氷、横手のかまくら、大内宿といった冬の強力なコンテンツです。旅東北トップページの「メインビジュアル」(「安比高原」「銀山温泉」「猪苗代湖」)や「季節のおすすめ」欄に掲載した素材が、多くの方にご覧頂いております。

また、掲載内容リニューアルにより更新順で上位に表示された素材のページビュー数が伸びるケース(例「ガラス工房 元」)も見られました。

今回は一例として、「観光・体験」「イベント」のページビュー数を取り上げましたが、ホームページの利用状況について随時情報提供してまいります。

「観光・体験」「イベント」のページビューランキング(2020年1月)



【「観光・体験」「イベント」ページ】

	日本語	英語	繁体字	簡体字	韓国語	タイ語
1	銀山温泉	銀山温泉	銀山温泉	安比高原	銀山温泉	銀山温泉
2	安比高原	大内宿雪まつり	安比高原	銀山温泉	乳頭温泉郷	最上川
3	角館武家屋敷	乳頭温泉郷	猪苗代湖	八甲田ロープウェー	蔵王の樹氷	猪苗代湖
4	ガラス工房 元	猪苗代湖	蟹場温泉	狛鼻溪	安比高原	横手かまくら
5	羽黒山	安比高原	野口英世記念館	猪苗代湖	宮城蔵王キツネ村	蔵王の樹氷
6	中尊寺	角館武家屋敷	羽黒山	乳頭温泉郷	蔵王の樹氷	羽黒山
7	猪苗代湖	大内宿	大内宿	蔵王の樹氷	弘前公園	塔のへつり
8	田沢湖・たつこ像	横手かまくら	アスピーテライン 雪の回廊	アスピーテライン 雪の回廊	高田公園	アスピーテライン 雪の回廊
9	乳頭温泉郷	蔵王の樹氷	蔵王の樹氷	玉川温泉	大内宿	安比高原
10	仙台城址(青葉城址)	松島湾	奥入瀬溪流	樹氷・樹氷ライトアップ	白石川堤一目千本桜	八甲田ロープウェー

…メインビジュアル(1月)に掲載

…季節のおすすめ欄(冬)に掲載

「冬の東北」第1回誘致部会を開催しました (2020年1月29日)

東観推では、誘客及び観光消費拡大のポテンシャルが非常に大きいマーケットであるスキーやスノーアクティビティを軸にした「冬の東北」を、「春の桜」・「秋の紅葉」に続く東北の次の柱として位置づけ、東北全体での誘客プロモーションに取り組んでおります。1月29日に「冬の東北」誘致部会を設立し、第1回の部会を開催しました。

誘致部会では東北全体での一体的なプロモーションを強化するとともに、県域を越えたスキーエリア間の連携の強化、複数のスキーエリアを移動する長期滞在の促進及びスキー場を起点とした周遊観光消費の飛躍的な拡大などを2022年の北京オリンピック開催までにスキー場・宿泊・交通の民間事業者及び各県の連携により実現することを目指しています。

スキーやスノーアクティビティを目的とする中国・豪州などの訪日外国人は北海道、長野県を中心に年々増加しています。滞在期間も長く、スキー場におけるスキー関連消費のみならず、スキー前後の周遊観光における観光消費額が多くなる傾向にあります。中国は2022年の北京オリンピックまでにスキー人口3億人を目指しており、豪州は訪日客が年間18万人となっています。両国とも成長著しい市場であり、日本全体でもスキーを目的とした来訪者は88万人（2018年度）と年々増加しています。

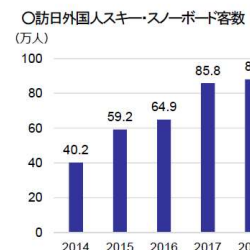
東北エリアには、優良なスキーエリア、スキーリゾートが各県に多数存在するものの、その認知度は非常に低く、スキーを目的とする訪日外国人からは目的地として認知されておらず、東北エリアのシェアは低い状況です。

これまで、県・スキーエリア・スキー場毎に海外での旅行博や商談会への参加、メディア招聘やWEBプロモーションを通じた誘客活動を実施してきていますが、今後は誘致部会を中心に東北全体での一体的なコンセプトによる誘客プロモーションを実施していきます。また、認知・興味喚起からスキーエリアの検索・予約・決済までを一体的に実施できるアクションプラットフォームを構築してまいります。



【第1回誘致部会の様子】

◆スキー、スノーボードを楽しむ 訪日外国人旅行者が増加中



出典：日本政府観光局（JNTO）及び訪日外国人消費動向調査

【増加する訪日外国人スキー客】

タイで開催された「第26回Thai International Travel Fair (TITF#26)」 に出展しました (2020年1月16日~19日)

タイは、昨年10月末よりバンコクと仙台を結ぶ定期便の運航が再開され、今後ますます東北への旅行客増加が期待される市場です。このたび、春の東北の魅力を同国の一般消費者等に対して発信するため、タイ旅行業協会（TTAA）主催の国際旅行博覧会・第26回Thai International Travel Fair（TITF#26）に出展しました。また、TITF#26開幕前日の1月15日には、TTAA主催の商談会にも参加し、タイの様々な旅行会社に春から夏に向けた東北の魅力をお伝えし、東北への旅行商品造成の働きかけを行いました。

TITF#26ではタイ最大の旅行シーズンであるソンクラーン休暇（タイ正月・毎年4月中旬）に向けた観光情報の発信や、旅行商品の展示即売が行われ、東北ブースでは「ソンクラーン休暇の時期に満開の桜と雪の壁が同時に楽しめる東北」をメインテーマにプロモーションを行いました。

会場となったバンコク郊外のコンベンションセンター「Impact Muangthong Thani」には、家族連れを中心に沢山の方にご来場いただきました。東北ブースでも「4月に東北を訪れる予定としているのだが、この時期桜は咲いているか？」や、「子供も楽しめるアクティビティや、家族連れに適した宿泊施設を紹介してもらえないか？」といった、訪東北を前提とした詳細な質問が数多く聞かれる等、東北の桜の認知度向上と注目の高さを実感することができました。

また、旅行博開幕に先立ち実施された商談会では、17社の現地旅行会社と商談を行い、直行便を利用した旅行商品の提案や、グリーンシーズンの旅行商品造成に向けた情報提供・意見交換を行いました。

現地の旅行会社からは、特にソンクラーン休暇の時期は直行便が混雑しており、座席の確保に苦労しているものの、東京便や札幌便を使ってでも東北へのツアーを造成したいという声もあり、特に桜の時期の東北の需要の高まりが感じられました。今後も直行便の就航を追い風に更なるタイからの集客に努めてまいります。



【TTAA主催商談会】



【旅行博の様子】

宮城県警察本部より感謝状の贈呈を受けました (2020年1月30日)

東観推が東北6県、新潟県に提供している多言語電話通訳サービスでは、2019年3月に宮城県警察本部と「外国人観光客等の安全確保への相互協力に関する覚書」を締結し連携してまいりました。

このたび、刑事警察活動への貢献に対して遠藤刑事部長より感謝状の贈呈を受け、贈呈式に出席しました。

訪日外国人旅行者の増加に伴い、パスポート・財布・スマートフォンなどの遺失物対応やレンタカー利用時の事故対応など警察業務における多言語通訳のニーズが高まっており、宮城県警察本部では交番・派出所に加えて、警察官のPHSでもサービス利用可能になっており訪日中の外国人旅行者への安心、安全な環境提供に役立っています。



【感謝状贈呈式の様子】

口コミサイト活用セミナーを開催しました (塩竈市：2020年1月28日、盛岡市：2020年1月31日)

東北観光復興対策交付金「口コミ投稿を活用した誘客促進事業」の一環で、塩竈市、盛岡市の2ヶ所で「口コミサイト活用サブセミナー」を開催しました。

サブセミナーは口コミ投稿の収集やトリップアドバイザーの活用に関心のある地域からの要望を受けて行うものです。第1部では、東北観光推進機構より、トリップアドバイザーの概要や活用方法をご紹介しました。

第2部ではじゃらんリサーチセンターより口コミを誘客の武器にするための上手な付き合い方や、地域のトリップアドバイザーの活用状況についてご説明しました。

2月21日は喜多方市等での開催を予定しています。



【盛岡会場の様子】

第7回フェニックス塾を開催しました (2020年1月31日)

1月31日に、第7回となる「フェニックス塾」を盛岡市にて開催し、70名（塾生30名、一般聴講者40名）が参加しました。

第一部は、トリップアドバイザー株式会社代表取締役の牧野友衛氏を講師に迎えセミナーを実施しました。多くの旅行者が、旅行の計画を立てるときだけでなく旅行中にもSNS等に投稿された「口コミ」等の情報を参考にしているため、独自のサイトによる「情報発信」だけでなく、様々なサイトへの「情報提供」を行う事の重要性に関するお話をいただきました。

また、第二部では、「東北に更に多くのインバウンドを誘致するには」をテーマに、グループごとに決めたテーマに沿って、修了式での発表に向けたディスカッションを行いました。

【第一部】セミナー

講師：牧野 友衛氏（トリップアドバイザー株式会社 代表取締役）

テーマ：「ユーザー発信情報の活用を踏まえたデジタルマーケティング」

【第二部】ワークショップ



【セミナー】



【ワークショップ】

メディア向け勉強会を開催しました (2020年1月15日)

1月15日に、仙台に支社のある東北各県紙等に対して、東北の観光についての現状や東観推の取組み及び東北DC等に関する情報を提供するとともに、当機構の活動に対する理解を深めていただくことを目的にメディア向け勉強会を開催しました。また、各メディア関係者と域内の観光に係る情報交換も行うこともできました。

第3回行政観光戦略会議を開催しました (2020年1月17日)

1月17日に、2019年度第3回行政観光戦略会議を開催しました。

行政観光戦略会議では、東北6県、新潟県及び仙台市の観光担当部署の方々にお集まりいただき、2020年度の東北観光促進の事業方針等について、活発な意見交換を行いました。

この会議にていただいたご意見等を踏まえて、来年度に向けた事業計画の策定を進めてまいります。

今後開催予定のセミナー

TOHOKUおもてなしフォーラムin仙台

【日時】2020年2月19日（水）

【会場】TKPガーデンシティPREMIUM仙台東口

【内容】

<基調講演>

「外国人観光客に日本流のおもてなしを」

（講師：澤の屋旅館 館主 澤 功氏）

<Grow with Google>

「今すぐはじめるデジタルインバウンド講座」

（講師：Grow with Google講師 市原 誠之氏）

<ホットピックス>

「インバウンド対応に向けた食のバリアフリー

：ベジタリアン、ビーガン、ハラールなど食の制限」

【詳細・申込】どなたでもご聴講できます（無料）

☆詳細は東観推にお問い合わせください。

第2回フェニックス塾勉強会

【日時】2020年2月19日（水）

【会場】TKPガーデンシティPREMIUM仙台東口

【対象】フェニックス塾第一期～三期生



【9月開催セミナーの様子】



【12月開催勉強会の様子】



今後出展予定の海外旅行博、開催予定の海外イベント

・【アメリカ】「Los Angeles travel & adventure show」

2020年2月15日（土）～16日（日）

訪日外国人旅行者の口コミを収集する取り組みにご協力をお願いします！

近年、個人旅行化や情報収集・予約購入のデジタル化が進み、旅行先の決定には口コミが大きな影響力を持っています。特に、口コミの蓄積数や内容を見て行き先を決めるといった外国人旅行者が増加しています。

しかし、東北においてはトリップアドバイザーにおける外国語口コミ数が**日本全体の1%程度**と、圧倒的に少ない状況にあるため、地域が一体となって口コミを収集していく必要があります。

口コミ数を増やすには、口コミ投稿型サイトへの施設の基本情報の登録（「管理者（オーナー）登録」）や外国人旅行者の来訪時に口コミの投稿を呼びかけるなど、観光関係事業者の皆様のご協力が不可欠です。

より一層東北への集客を図るため、ご協力をお願いします

●トリップアドバイザーオーナー登録マニュアルを作成しました。これを見れば、オーナー登録の方法、困ったときどうすればいいか、どうやって口コミに返信すればよいかわかります。ぜひご活用ください。

https://www.tohokukanko.jp/lsc/upfile/info/0000/0081/81_101_file.pdf



東北観光推進機構が提供するサービスをぜひご活用ください！

多言語電話通訳サービス 外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。

【対象】東北6県および新潟県の観光関係事業者
※ただし、大型小売店、医療機関は対象外

【対応言語】日本語⇄英語・中国語・韓国語

【利用時間】24時間365日対応

【利用料金】無料 ※ただし、通話料金は利用者負担

【サービス受託事業者】株式会社テレコメディア

【申込】お電話またはFAXでお問い合わせください。

申込書をお送りします。



「旅東北NEWS」VOL.017 2020年2月13日発行

【発行】一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293

【Email】info-ttpto@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！